

日本画

北海道の山と高山植物を

巡回展

日本画で描く

天空 の 花鳥風月

水野 剛志

岩見沢

2024 12 | 3_火 ▶ 2025 1 | 12_日

【開館時間】10:00～18:00(本曜日は13:30～)

【休館日】毎水曜日、祝日の翌日、年末年始(12月29日～翌年1月3日)

【入館料】一般 210円 / 高校生・大学 150円 / 中学生以下 無料

主催：岩見沢市教育委員会

岩見沢市絵画ホール・松島正幸記念館

【問い合わせ】〒068-0027 北海道岩見沢市7条西1丁目 電話 0126-23-8700

岩見沢市絵画ホール・松島正幸記念館

Google map



三笠

2025 1 | 25_土 ▶ 3 | 15_土

【開館時間】9:00～17:00(入館16:30まで)

【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

【入館料】高校生以上 300円(高校生レストランをご利用の場合割引あり) / 小・中学生 100円

※三笠市立博物館の共通入館券 一般 500円(団体 400円) / 小・中学生 200円(団体 180円) 団体は20名様以上

三笠市文化芸術振興促進施設「ciel」

【問い合わせ】〒068-2107 北海道三笠市若草町396番地1 電話 01267-2-8080

三笠市文化芸術振興促進施設「ciel」

Google map



天空の花鳥風月

北海道の山と高山植物を日本画で描く

「花鳥風月」という言葉は、日本の自然の美しさや季節の変化を象徴するものとして、古くから日本画の主題として多く使用されてきました。しかし、日本は南北に長い列島であり、地域ごとに異なる植生が見られるため、季節感や自然の彩りの感じ方は地域によって異なります。つまり、各地において「花鳥風月」の感じ方や描き方が変わるということです。特に北海道において、「花鳥風月」をどのように表現するかという問いは、近年の制作活動を通して私が問い続けてきたテーマです。北海道は、他の地域とは異なる独特の自然環境を持ち、特に山の上に広がる高山植物は、氷河期からの長い歴史を経て現在まで生き続けてきた特異な植生です。

今回の展覧会では、こうした北海道の高山植物が咲き誇る「天空」、すなわち山の上の世界に焦点を当て、その中に感じられる花鳥風月を表現しています。人工的に手が加えられることが少ないこれらの山々において、自然が持つ本来の美しさや、そこに感じられる季節感、そして時間の流れを体感しながら、その美意識を作品として見て頂ければ幸いです。

1977年 9月生まれ 札幌市出身・三笠市在住

略歴

2002年 3月 京都芸術大学 美術工芸学科 日本画コース 卒業

主な受賞歴

2001年 4月 日本文化芸術財団 奨学生

2002年 7月 全国和紙画展(美濃和紙の里会館)銀賞

2005年 7月 第1回 茶廊法邑ギャラリー大賞展(茶廊法邑ギャラリー)優秀賞

2024年 2月 第33回 道銀芸術文化奨励賞



みずの ひさし
水野 剛志

近年の主な活動歴

2013年 5月 樽前arty「だれかが見たこの街」(樽前小学校) 苫小牧市

2016年 3月 ユネスコ世界ジオパーク認定記念事業 個展 (様似町中央公民館) 北海道

2019年 8月 Seed 2019 日本画アワード 入選 (山種美術館) 東京都

2019年 12月 鼓動する日本画展 MOVE 参加(プラニスホール・網走美術館) 北海道

2022年 3月 鼓動する日本画 MOVE 参加(小川原脩美術館) 北海道

2022年 8月 第9回日本画公募展 前田青邨記念大賞 入選(東美濃ふれあいセンター) 岐阜県

2022年 11月 個展「消えゆく山の記憶」(Gallery Retara) 札幌市

2023年 8月 鼓動する日本画展 参加(三越ギャラリー) 札幌市

2023年 9月 個展「消えゆく山の記憶」(様似町中央公民館) 北海道

2024年 3月 第33回道銀芸術文化奨励賞受賞記念 水野剛志展(らいらっく・ぎやらりい/札幌市)

8月 鼓動する日本画展(三越ギャラリー/札幌市)

Instagram



Home page

